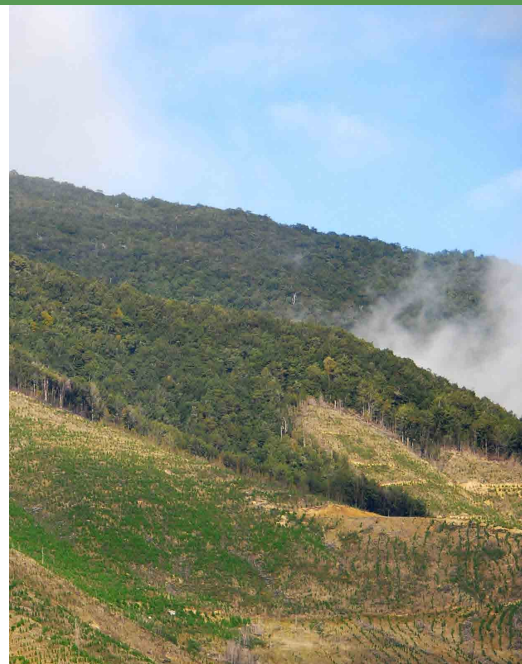




森林伐採

森林は地球上の生命にとって不可欠であり、森林の約 30% を占めています。
世界の陸地面積 (FAO 2015)。 彼らは大部分を保護します。
生物多様性に貢献し、CO2 固定に主要な役割を果たします。

森林破壊の主な原因は森林の土地への転換である
農業的な。歴史的に、森林が最初に消失したのは北方諸国でした。
しかし今、脅威にさらされているのは熱帯林です。



タスマニアの森林破壊、マーティン・ウェグマン (CC BY)

非常に古い習慣

先史時代の人類は、森を覆う森の中に、またはそのすぐ近くに住んでいた
すべての大陸。ハンター：採集者、人間が住んでいた
動物、植物、野生の果物や果実などの資源を彼らに提供しました。
森林の破壊、特に火災による破壊は新石器時代に始まりました。
農耕の発見とほぼ同時に、
世界のいくつかの地域: 中東および地中海周辺、
中国、メキシコ... 耕作可能な土地を得るために、人々は火を燃やし、
クリアされましたが、当時の人口規模では限られた方法で行われました。

このプロセスは何世紀にもわたって、特に中世で増加します。
森林地帯を押し戻す開拓僧たちとのヨーロッパ
作物や牧草地の恩恵を受けます。カール大帝の時代（11世紀）には、
1,000 の修道院共同体が森に定住し、
大規模な空き地。農民たちは開拓僧たちに加わり、
作物は森林に損害を与えるまで拡大し、戦争が始まると、
100 年前 (14 世紀)、フランスには今日ほど森林はありませんでした。

16 世紀から 18 世紀にかけて、フランスでは造船、
冶金用の木炭と鉱山用の支持材
鉄と石炭。森林面積は900万未満に減少
ヘクタールの。 19 世紀末から 20 世紀にかけて、野心的な森林再生が行われました。
(ランド・ド・ガスコーニュ) により、確立された地域に戻ることができます。
現在、その面積は 1,600 万ヘクタール、つまり国土の 29% です。

思い出すために

先史時代から木材は暖房に広く使われてきました。
道具の製作と建設（家、ボート）、しかし最初の
森林破壊の原因は依然として耕作と家畜のための土地の必要性です。

フランソワ・ラマドの後のセルジュ・デファイエ、応用生態学の要素、デュノー第7版。

16世紀にピエール・ド・ロンサールがとった
彼の地域の森の防衛。

「いいか、木こり、ちょっと腕を止めろ！
これらはあなたが投げ捨てる森ではありません。
勢いよく滴る血が見えませんか
硬い樹皮の下に住んでいたニンフ？
泥棒を絞首刑にしたら、殺人的冒険だ。
ほとんど価値のない戦利品を略奪するために、
どれだけの火災、鉄、死者、そして遭難があっただろうか
悪役よ、あなたには私たちの女神を殺す資格がありますか？」

「伐採者に対して
ガスティヌの森の」
ピエール・ド・ロンサール (1524-1585)



クリアリングス、アレキサンドリン (CC BY)



現代の加速

現代の森林破壊は大陸によって大きく異なり、原因も複数あります。

北半球

地中海型地域は、火災後に最も大きな被害を受け、樹種が減少した地域です。

後者はマキや低木地に代わって消滅します。

このことは、過去 10 年間にポルトガルやギリシャで発生した非常に大規模な火災、そして最近では

非常に深刻な干ばつと森林地帯に近すぎる野放しな建設が続いたカリフォルニア。できました

また、木材産業（製紙工場）に供給するために特定の人口が過剰搾取されているところにも注目してください。

南国

森林伐採が劇的な形で現れるのは南半球です。

カチカチ。これは常に、男性の軽率な行動から始まります。

自然環境。このようにして私たちは森林の乱開発を観察することができました。

貴重な木材が採れる熱帯地域、たとえば失踪を経験したタイなど

テックなどの種。

私たちが薪炭危機と呼んでいるものは、多くの地域で明らかです。

貧しい国、特にサハラ以南のアフリカ。人口

田舎の人々、時には都市近郊の人々は料理のために木材を収穫します。

非常に効率の悪いストーブで燃やされる食品、または

木炭の生産。

この木材の収集は、木材の自然な再生サイクルを尊重せずに行われます。

森が立ち並ぶ。これらは最終的には消滅し、

劣化した領土では、過放牧が不毛につながります。

人間の活動には適さない土壌（砂漠化現象）。

工業作物に置き換えるために森林を破壊する

現在、集約農業は生態系劣化の主な原因となっている

南の国々では。伝統的に男性は森に火をつける

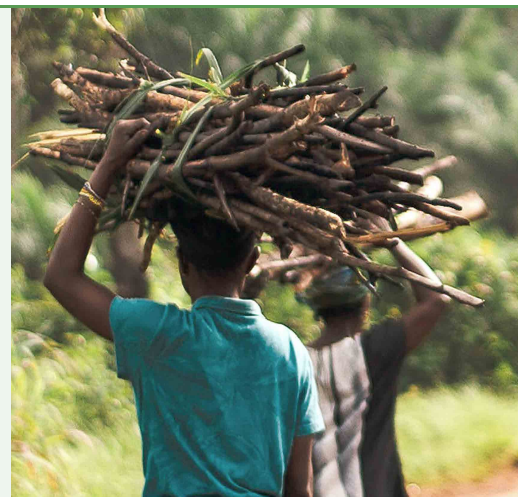
愛する人々を養うために、耕作可能な土地を築くのですが、

関係するスペースは限られていました。

植民地化の時代から、アフリカ、アジア、南米では、

これと同じ現象が非常に大規模に発展しており、

輸出製品: ココア、コーヒー、紅茶、ピーナッツ、パイナップル...



ファイアウッド、アニー・スブラット (CC) (0)



森林破壊、マット・ジーマーマン (CC) (0)



タスマニア、マーティン・ウェグマン (CC) (0)



最近の劇的な例

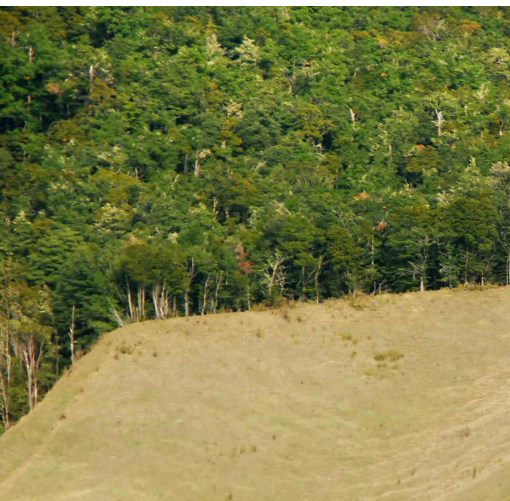
提示されたすべてのケースにおいて、湿潤な森林と非常に多様な生態系が非常に多様な動物相を保護しています。野生で非常に豊かな植物が消えます。それらは広大な耕作地や牧草地に取って代わられ、多くの動植物の面ではさらに貧しく、場合によっては砂漠に面しています。



インドネシア、Pxhere のオランウータン (cc) 0

インドネシアとマレーシアでは熱帯雨林が破壊され、パーム油プランテーションに取って代わられました。インドネシアが経験したのは、過去30年間で大規模な火災が発生。500万ヘクタール1983年にボルネオ島、つまりベルギー、ルクセンブルク、オランダの一部出身。1998年当時、大企業はおそらく約1,000万ヘクタールの大規模な火災を意図的に引き起こしたアブラヤシ農園を拡大するために。

インドネシアでは、ココナッツオイルの普及を示すよく知られた例ヤシの木による森林破壊は大型類人猿（オランウータン）の絶滅です。彼らの伝統的な生息地の破壊に続いて。



森林破壊、マーティン・ウェグマン (cc) 0

ブラジルのアマゾン、大規模な畜産や農業に道を譲るために荒廃している。大豆栽培へ。に住む先住民民族アメリカンディアン森林は農産物企業によってその領土から追われ、これらの新しい活動から遠ざかり、ますます遠くに避難しなければなりません。アマゾンは世界最大の生物多様性の宝庫です。この生態系の継続的な森林伐採は、最も深刻な生態系の一つを構成するでしょう。21世紀中に発生する可能性のある大規模な生態学的災害。非常に懸念されるのは、最大の空間が消滅するリスクである地球の熱帯林であり、広大な原始林が広がっています。人間によって植民地化されたことは一度もありません。

マダガスカルは、森林破壊によって引き起こされる生態学的災害を明確に示しています。マダガスカル島では、動植物種が生息していました世界でユニーク。彼らはサバンナを求めて姿を消し、他の者たちは輸出作物に取って代わられる。マダガスカル領土の3分の2現在では、植物が点在するやせた土壌で構成されています。はっきり言って裸。

アジアでも、圧力により森林の分散が著しい人口統計。中国は古代から森林を破壊し続けてきたが、現在は破壊を行っていない。森林面積のわずか8%です。オーストラリアでも森林破壊が蔓延している原生林を危険から守るための措置を講じたのはつい最近である。並外れた生態学的重要性。



ブラジル、アマゾンの森林伐採 © Google Earth